大阪城
2020 11/12 (木) 14118号
全港湾 西成分会
ファイ 6647-4947

マスクの生活があたりまえになり1年。コロナづかれが出てくるが、ここに来て、寒さとともに、大阪では第3期とか、コロナがふえてきている。高齢者は、再度心して、コロナの冬をのりこえるように動いていこう。

都構想が消え去り、大阪も新しい局面になり今までとは違う社会にむかって行くだろう。国会も、菅政権になり、安倍時代とは違うこともチラホラふえてきてはいるようだが、12/5には国会も終りとかで、まだ全面展開は見られそうもない。トランプ、安倍時代は、終り。

あちらは、バイデン民主党政権が、もう水面下では準備されつつある。トランプは、法廷で戦うと敗北を認めないようだが、各国トップからは、バイデンに祝いのあいさつも送られたりしているので、トランプの発言は無理筋のようだ。

前の戦争の日本の敗北は、中国との関係を誤りアメリカとの対立を戦争にもっていったことだが(もちろん根源的には、思想的にはそれだけではないが)今また、米中対立の間で、日本の独自性をどう維持できるか、政治経済の生命線になってきたといえるだろう。

今年も残りが1カ月半、年末年明け準備どうなる？
日雇現金労働も先細り

コロナの感染「第３波」なのか？
大阪はここ数日「そうとうヤバイ」数の感染者が出てきています。
維新の党利党略の「都構想の住民投票」、こんな時期にやるかい？と、良識ある人間はみなそう思っていました。
感染対策の時期を逸してしまった市長・知事の責任はこのペースで拡大したら大きいと思います。

「都構想が賛成多数」だったら？
大阪市もなくなり、西成区も亡くなるので、今までの「あいりん対策」はたしてどうなるのだろう」と思っていましたが、「反対多数」になったので、少なくともいままでと同じふうになりそうです。
年末・年始の「無料宿泊所」の越年対策、もうすぐ12月初めには公表される」ことと思いますが、関心のある仲間も多いと思うので注視しています。

あいりんシェルターを越年に利用してきましたが、コロナの拡散を警戒して通常体制が組めないようになっていますので、どうするのでしょう。いろいろ準備にたいへんな季節になってきます。